



ひるこう

タイムズ



第 218 号 R4. 1. 25

毎月 25 日発行

勝山高校蒜山校地 情報・広報室

katuyama-hiruzen@pref.okayama.jp

蒜校生がりポート!

ひるこうタイムズ記者
(取材・撮影・記事執筆)

蒜山ABC部(文化部)

1年生:K.Y

2年生:T.R・M.K

3年生:M.M・K.H

H.A

※ ●は生徒、●は教員担当の記事

行事予定

1月

29日(土) 「蒜山」成果発表会

蒜山ミライ会議

30日(日) 湯原ししマルシェ

(蒜山川うおうお班)

31日(月)~2月2日(水)

3年生学年末考査

2月

7日(月)~13日(日)

生徒登校禁止日

(校内立入禁止)

16日(水) スクールカウンセラー来校日

25日(金)〔~3月2日(水)〕

1・2年生学年末考査

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が急きょ変更されることがあります。

EVENT

●始業式

1月11日(火)に始業式が行われました。外に雪が積もっている寒い中、冬休みが終わり、そして一年最後の学期がスタートしました。副校長先生からお話をいただき、一年のまとめと、新しい始まりに備える準備の学期だと改めて感じました。コロナの収束はまだ見えませんが、後悔しないよう楽しく過ごしましょう。



EVENT

●茅刈り

12月9日(木)に中高連携事業として、蒜山中学校で茅刈りの事前学習を行いました。まず、蒜山茅刈出荷組合の千布拓生さんと津黒いきものふれあいの里館長の雪江祥貴さんによる講義を聞き、茅がどんな場面で使われているのかなどを確認しました。その後茅刈りは中学生と合同で行うため、交流を深める目的で茅刈りの班に分かれてアイスブレイク兼作業の流れを確認しました。残念ながら茅刈りは中止となってしまいましたが、初めての中高合同の作業を楽しくできました。来年度実施されることを楽しみにしています。



CLASS

●Oh! 節プロジェクト

12月15日(水)、家庭コース3年の生徒が授業でおせちを作りました。

Q どのようなプロジェクトをしましたか?

A まず、「おせち料理」というものがどんなものかを調べました。重箱の詰め方や、各料理の意味を理解し、何を作るかを話し合っ、プロジェクト当日までの計画を立てました。今回は、1人2品の計10品を作ることにになり、本番まで、何度も練習と改良を重ねてなんとか満足のいくものを完成させることができました。日本の伝統料理であるおせちを改めて考える貴重な経験ができたと思います。

Q 作ってみてどうでしたか?

A 毎年、お正月に何気なく食べているおせちには、それぞれ意味が込められていて、その意味を理解しながら作ることに、食べるのが大切だと感じました。今回は副校長先生に完成したおせちを食べていただいたのですが、「美味しかった。よい正月が迎えられそう。」という言葉をいただき嬉しかったです。

Q プロジェクトをするにあたってどんなことを意識しましたか?

A いつもは自分で調理したものを自分で食べるだけでしたが今回、人に食べてもらうということで、いつもよりも丁寧に食材を処理したり、盛り付けのときの色どりにも気を配ったり、視覚でも、味覚でも楽しめるように、と意識しました。



EVENT

● スキー部にインタビュー

本校スキー部が活躍する季節がやって来ました！これから様々な大会を控えている3年生の高柳侑希さんに大会に向けての意気込み等インタビューしました。



- ① 次回の大会の目標はなんですか？
一つでも上の順位をとることです。
- ② 大会前はどんなことを心掛けていますか？
落ち着く。攻める！攻めないで後悔するより、攻めて失敗のほうがいい、と思っています。
- ③ 大会後は何を心掛けていますか？
良かった点と悪かった点の整理。それをどう次に生かすか考えます。
- ④ スキーの難しさは何ですか？
日によってセットの難しさが変わったり雪質が変わったりするところです。
- ⑤ スキーの面白さ
難しいところを攻略していく感じ。また、風をきいたり、景色を見ながらすすむところです。



EVENT

● 令和3年度高校生探究フォーラム

令和3年12月27日(月)、岡山市の「ピュアリティまきび」にて、令和3年度高校生探究フォーラムが開催され、蒜山校地からは3年生の川越博文さん、宮本郁美さん、杉村美紗都さん、2年生の榎本康平さんが参加し、蒜山の探究活動についてプレゼンテーションを行いました。

このフォーラムは、県立高校の生徒が各校で取り組んでいる成果を発表するとともに、他校の取り組みを共有することで、高校生一人ひとりの夢を育む契機とするために行われるものです。全体は3部構成となっており、全部で30校以上が参加する、いわば「県下高校生のプレゼンテーション大会」となっており、本校地は学校設定教科「蒜山」の活動を発表しました。



そのプレゼンテーションを聞いた、他校の生徒・先生方の感想を、いくつか紹介します。

「結果ではなく、問題↓課題↓解決に向けての工夫を何度も考えていて、私たちがこれからすべきことについても考えさせられました。」

「プレゼン能力が非常に素晴らしいと思いました。失敗を振り返り、それを活かした活動には、説得力がありました。」

「プランを実行し、成功した後も常にその中から考えられる問題を模索していて良かったと思います。」

「パワーポイントがわかりやすかったです。劇が混ざっていて見やすかったです、聞きやすかったです。」

「ストーリーが上手でした。失敗から学んでいることが次のステップになっていてすごいと思った。商品化がんばってください。」

このように、発表の技術・内容共に、非常に高い評価をいただくことができました。なお、1月29日の「成果発表会」では、1・2年生に向けた内容に再構成したものを発表する予定です。

NEWS

● 3年生蒜山ABC部引退

2月号をもちまして、ひるこうタイムズの記事作成に携わっていた、美甘基成さん、林成柁さん、川越博文さんが引退となります。蒜校での出来事や魅力を発信し続けてくれました。さらにひるこうタイムズのデザイン変更、インスタグラムを使っの魅力発信など、新しいことに沢山取り組みられました。また、4コマ漫画「すずしろくん日和」担当の美甘里奈さんも来月号で引退となります。本当に寂しくなります。3年間お疲れ様でした。そして、ありがとうございました！



すずしろくん日和



月交代で担当する「すずしろくん日和」、今月の作者は2年生の榎本康平さんだよ！

